

# 1200万署名・NPT代表派遣 News

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03 5842 6031 FAX:03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール [antiatom55@hotmail.com](mailto:antiatom55@hotmail.com) 2009年10月29日 No.9

2010年NPT  
日本原水協代表団

## ツアー企画のご案内

NPT代表団への仮申込み期日が迫っています。企画が決まっていなかった全米各地訪問コースの案がまとまりましたのでご案内します。仮募集案内と併せてご覧いただき、期日までにお申込みください。

### 各コース共通の基本的考え方

2009年5月、世界の反核平和運動のネットワーク「廃絶2000」は、日本原水協などの提案を受けて次のような行動を決めました。

世界中で、「核兵器のない世界を」をはじめ、核兵器の廃絶を共通の要求とする署名を集め、NPT再検討会議に共同提出する。

再検討会議の開会前日、5月2日(日)を「核兵器のない世界のための国際行動デー」とし、ニューヨークで一大デモンストレーションをおこなう。

5月1日、世界の平和団体の代表がニューヨークに集まり、「国際平和会議」をおこなう。



2010年NPT日本原水協代表団は、日本国内で1200万筆の署名を集め、上記の行動に参加します。合わせて、被爆体験を語り、原爆写真展を開催するなど、被爆の実相を伝え、「核兵器のない世界」の実現をめざして行動します。

### ニューヨークでの行動計画

5月1日(土): 国際平和会議 (ニューヨーク市内・おもに中央団体代表)

2日(日): 核兵器のない世界のための国際行動デー・ニューヨーク行動  
NPT再検討会議への署名の共同提出(国連本部前-予定)

3日(月): NPT再検討会議開会(国連本部)

開会総会、一般討論の傍聴(会場の関係から傍聴は小数に限定されます)

各国政府代表団への要請行動(小班に分かれて行動)

フォーラム・核兵器のない世界へ(日本原水協代表団・団会議)

- 政府やNGOの代表も招いて、レクチャーを受け、討論します(会場はニューヨーク市立大学・ハンターカレッジで折衝中)

4日(火): 各国政府代表団への要請行動、ニューヨーク市内署名行動など

世界青年のつどい in ニューヨーク、女性のつどい、労働組合代表の国際交流集会など



最新情報はコチラ 原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/g-news/>  
携帯電話からもアクセスできます。

ニューヨーク以外のコースの主な企画案

NY 以外のコースでも、被爆体験の普及、アメリカの反核平和団体との交流、署名行動を行いながら、それぞれの地域の実情をもとに見学のフィールドスタディ、懇談などを次のように企画します。

J) ニューヨーク 4 泊 + ラスベガス 2 泊コース

計画案：核実験の被害についてシヨシヨニ族から話を聞く / ネバダ実験場見学 / 核博物館訪問など  
受け入れ：折衝中

K) ニューヨーク 4 泊 + シアトル 2 泊コース

計画案：被爆体験を聞き、活動交流する集会 / トライデント基地見学 / 非核都市との交流など  
受け入れ：核時代平和財団 / 懺悔の旅

L) ニューヨーク 4 泊 + サンフランシスコ 2 泊コース

計画案：被爆体験を聞き、活動交流する集会 / ローレンスリバモア研究所訪問など  
受け入れ：アメリカフレンズ奉仕委員会サンフランシスコ支部

) ニューヨーク 4 泊 + ワシントン 2 泊コース

計画案：被爆体験を聞き、活動交流する集会 / ホワイトハウス前の活動交流 / 政府との会合 / スミソニアン博物館見学など  
受け入れ：ヒロシマ・ナガサキ委員会、ピースアクション

N から P) ニューヨーク 4 泊 + ニューイングランドコース

行き先：ボストンは決定、その他は、コネチカット、バーモント、ニューハンプシャーから、2カ所選択(現在、現地と相談中)

計画案：被爆体験を聞き、活動交流をする集会 / 基地など平和関係の見学など  
受け入れ：アメリカフレンズ奉仕委員会 / ピースアクション

Q) シカゴ 3 泊 + ニューヨーク 4 泊コース

計画：被爆体験を聞く集会、労働者の交流 / 基地など平和関係の見学 / メーカーの歴史と米国労働組合運動の現状を学ぶ / その他  
受け入れ：現地の労働組合

R) ピッツバーグ 3 泊 + ニューヨーク 4 泊コース

計画：被爆体験を聞く集会、労働者の交流 / 基地など平和関係の見学 / UE を通じて平和運動との交流や日系多国籍企業の支部との交流も予定 / その他  
受け入れ：現地の労働組合

仮募集は、10月31日までの受付となります。それぞれの団体などで個人名が確定していなくても、地域原水協や団体の名前で、希望を申し込んでください。

地域では都道府県原水協を通じて、中央加盟団体は直接日本原水協にお願いします。

問い合わせ・申し込み先 **日本原水協事務局** : 03-5842-6031、fax : 03-5842-6033



最新情報はコチラ 原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/g-news/>  
携帯電話からもアクセスできます。